

フレアスだより

フレアス舞鶴（舞鶴市男女共同参画センター）
舞鶴市宇余部下1167（中総合会館5F）TEL 0773-65-0055

“フレアス”の意味

「フレア」は“ふれあい”、「アス」は“明日・未来”を意味します。
男女が共同参画を通じて交流を深め、輝かしい未来を創造していく施設になることを願っています。

フレアス舞鶴って？

舞鶴市
中総合会館5階です



「フレアス舞鶴」とは、「舞鶴市男女共同参画センター」の愛称です。男女共同参画社会の実現を目指すための拠点施設とし、情報の発信や学習・交流の推進などさまざまな事業を実施しています。男女を問わず誰でも利用できます。

また、団体登録制度があり、登録団体は、お互いの情報交換や交流を深めるなど活動の活性化につなげていくことができます。

男女共同参画社会とは？

男性も女性も、意欲に応じて、あらゆる分野で活躍できる社会です。仕事、家庭、地域生活など、多様な活動を自らの希望に沿った形で展開でき、男女が共に夢や希望を実現することにより、ひとりひとりの豊かな人生につながります。

※内閣府男女共同参画局 HP イメージ図より

こんなことをしています！ 一部をご紹介します！

女性相談（電話・面接）

夫婦関係や子育てのこと、家庭内での暴力や介護のこと、職場や近所における人間関係など、暮らしの中でのいろいろな悩みや問題について、相談者の気持ちになってお聞きします。

日程など詳しくはお問い合わせください。

講座・セミナー開催

男女共同参画の観点から、社会情勢やニーズに合った講座等を開催しています。

- ・ワーク・ライフ・バランス講座
- ・保育サポーター養成・支援講座
- ・心理講座、おもてなし講座、片付け講座
- ・DV防止啓発セミナー など

広報まいづるや市HP等で開催案内をしています。

フレアス舞鶴のご利用案内

男女共同参画社会づくりが目的であればだれでもご利用いただけます。

【開館時間】 午前9時から午後10時まで

【休館日】 毎月第4月曜日、12月29日から翌年1月3日まで

【電話】 0773-65-0055

施設紹介（★申込必要 ●申込不要）

- ★多目的ルーム ★セミナールーム ★ミーティングルーム ★託児ルーム（申込がないときは一般開放）
- 市民情報交流コーナー ●印刷コーナー ●図書・情報コーナー ●交流サロン

ご利用方法

お申込みは、ご利用日の3ヶ月前の初日から前日までに所定の利用申請書をご提出ください。

利用料：無料（冷暖房・コピー使用料は実費）

本の貸し出しをしています

現在、図書・情報コーナーには、約400冊の図書があります。閲覧のみでなく、貸出しもしていますのでぜひご利用ください。

ご利用方法

- ・ 9時から17時まで 受付にお申し出ください
- ・ 貸出しは一度に2冊まで 2週間以内

初めてご利用の方は、住所・氏名等を確認できる免許証等をご持参ください。

新刊案内 下記のほか多数購入しました！



『「居場所」のない男、「時間」がない女』 水無田気流 著

就労以外の人生の選択肢が乏しく自殺のリスクも高い「関係貧困」の男性たち。女性たちは、家事や育児を含む総労働時間が男性よりも長い睡眠時間は短い「時間貧困」を抱える。気鋭の社会学者が、主にサラリーマン家庭の抱える貧困問題を分析し、幸福になるための方法論を提唱する。



『「心の掃除」の上手い人、下手な人』 斎藤茂太 著

「どんな人とも引け目を感じることなく会いたい」「いつもくよくよしている自分の心を、楽に、自由にしたい」「もっと明るくハツラツと生きていきたい」と思ったら、心の中を「掃除」しよう。



『格付けしあう女たち「女子カースト」の実態』 白河桃子 著

女性の中に生まれる「カースト」の苦しみは、社会的な成功だけでなく「女としての幸せ」というダブルスタンダードで計られることにある。「女子カースト」の実態と対処法を探ると共に、そこから見える旧態依然とした会社組織や貧困、シングルマザーなどの日本の課題点に迫る。



『すべては大人の女性になるために』

榎村さとる 著

女性なら誰しも気になる体の変化や不調を乗り越え、第一線で描き続ける秘訣とは？大好きなファッションの探求、熟年婚で結ばれた夫の存在、50代から始めた断捨離生活……など、思わず頷いてしまうような18のエピソードを収録しました。

福井県越前市へバス視察研修に行ってきました！

6月28日（火）、越前市男女共同参画センターあんだんてへ視察に行きました。

【内容】越前市男女共同参画センターあんだんて視察
越前市男女平等オンブッド 川本豊子氏 講演
NPO法人男女平等推進協会えちぜん 相談役 岩端るみ子氏 講演

【参加者】フレアス舞鶴登録団体35名

越前市は、男女共同参画への思いが非常に強く、地域に根付いた活動が広がっています。また、「男女平等オンブッド」制度があります。これは、行政に対する男女共同参画に関する苦情・相談を受け、市長に直接提言できる制度です。オンブッドは市内の事業所訪問を行っており、企業に対する意識づけにも影響力があります。

視察では、男女共同参画センターの立ち上げに尽力された 岩端るみ子氏のお話をお聞きし、その情熱とパワフルな行動力に深い感銘を受け、これからの活動に意欲を燃やし帰路につきました。

